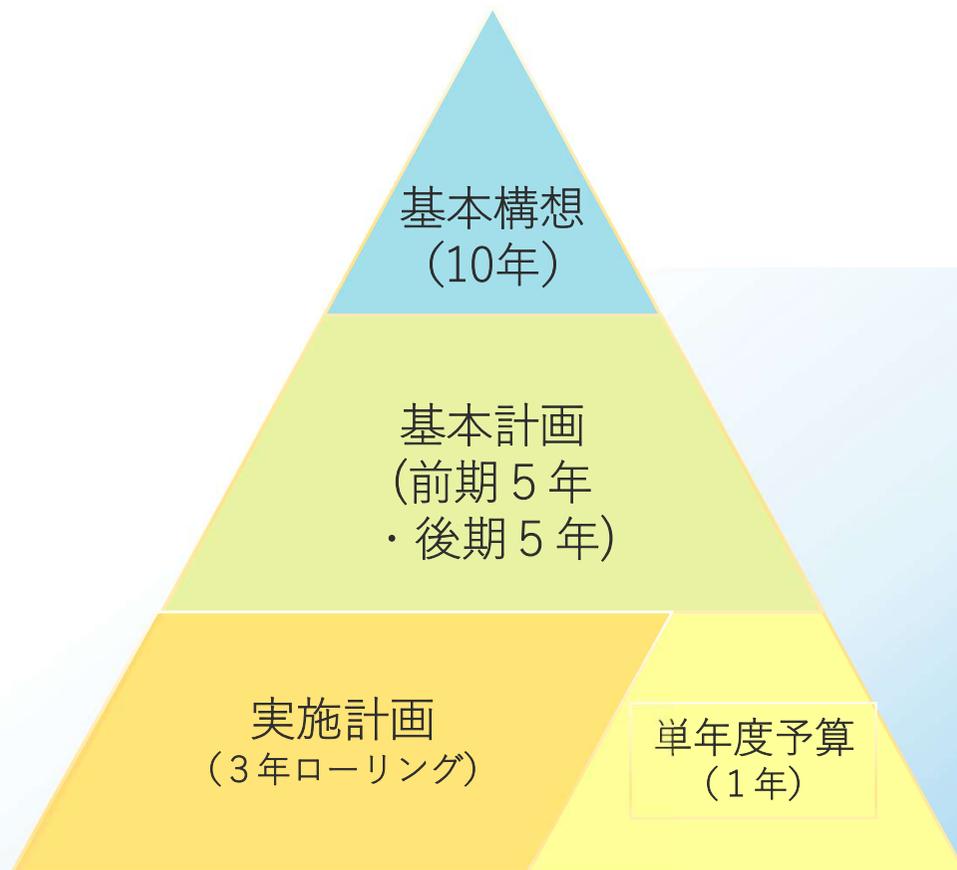


第3次薩摩川内市総合計画（案） ～ 薩摩川内2034ビジョン～

概要





第3次総合計画の基本的な考え方



◇ 計画策定の趣旨

本市では、平成18年に策定し、平成27年に改訂した第2次薩摩川内市総合計画が令和6年度で計画期間終了となることから、社会経済情勢の変化など時代の潮流を捉えた、今後10年間における**目指すまちのイメージ**と**未来のまちの姿**を共有するとともに方向性について明らかにするもの。

◇ 計画の役割

本市の未来のまちの姿を実現するため、長期的な展望に立ち、市民と本市がお互いを尊重しながら、それぞれの役割と責務を認識し、協働でまちづくりを進めていくためのビジョンとなるもの。

◇ 計画の期間

令和7年度（2025年度）から令和16年度（2034年度）の10年間



策定経過 ①



第3次総合計画の策定に向けて、令和2年度から3年以上かけて準備を進めている

< 総合計画策定に向けたこれまでの主な 広聴活動 >

● 令和デザイントーク

広く市民の声を聴くため、各種団体との対話を実施

令和2年11月～令和3年12月(全6回)

● 薩摩川内市みらいアドバイザー

持続可能で魅力的なまちづくりの推進に当たり、高校生の視点からの意見・助言を求めるために設置

令和2年9月～(市内各高校で実施)

● 薩摩川内市まちづくりデザイン会議 ・ 市民フォーラム

本市の将来像を展望し、まちづくりの方向性について検討を行う市民参加型の組織として設置

提言発表の場として「市民フォーラム」実施

令和4年7月～令和5年2月



策定経過 ②



第3次総合計画の策定に向けて、令和2年度から3年以上かけて準備を進めている

< 総合計画策定に向けたこれまでの主な 庁内検討 >

● 広聴・新ビジョン調査プロジェクトチーム

プロジェクトチームを立ち上げ、第1期は「令和デザイントーク」、第2期は「薩摩川内市まちづくりデザイン会議」における意見の広聴活動を実施

令和2年12月 第1期広聴・新ビジョン調査PT 設置
令和4年7月 第2期広聴・新ビジョン調査PT 設置

● 横断的政策立案作業部会

総合計画策定に向けた庁内検討体制として、8つの「横断的政策立案作業部会」を設置し、それぞれの所掌分野の現状把握・分析を実施

令和3年度 実施

● 政策会議総合計画策定部会

部会を中心に第3次総合計画の内容・本文を検討

令和4年10月～現在に至る。



策定経過 ③



市民と協働した未来のまちのビジョンとなるように、これまでの広聴を踏まえた計画となるよう庁内検討を重ねて原案の策定を行い、原案に係る広聴活動として、広聴会（Vトーク）・パブリックコメントなどを実施した。

代表者の意見

市議会・自治総合審議会

市民の声

令和デザイントーク・みらいアドバイザー・
まちづくりデザイン会議・
広聴会（Vトーク）・
パブリックコメント等

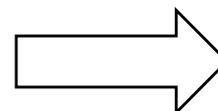
振返り

市民評価（アンケート）・
基本業務評価・KPI 等

国の動き・トレンド

SDGs・CN、デジタル活用
人口減少・社会情勢の変化 等

反映



第3次

総合計画



策定経過 ④



第3次薩摩川内市総合計画（薩摩川内2034ビジョン）の策定作業には、川内青年会議所の皆さまにもご協力いただいております。

市民の声

まちづくり デザイン会議



代表者の意見

自治総合審議会





スケジュール



年 度	R 5			R 6	R 7	
時 期	4-6	7-9	10-12	1-3	—	—
自治総合 審議会	R5.6 設置	R5.7 原案 諮問	R5.11 原案 答申			R7.4～ 第3次 総合 計画
広聴等		パブコメ 広聴会				
市議会				R6.3議会 基本構想案 上 程	議決	

特別委員会
設置

第2次総合計画
(H27～R6)

第3次総合計画
(R7～)

特 色	<p>将来都市像 人と地域が躍動し 安心と活力のあるまち 薩摩川内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3つのゾーン分け (都市文化・田園文化・海洋文化) ・ 総合戦略との一体化 (後期計画) 	<p>未来のまちの姿 人が繋がり 人が輝く 安らぎと賑わいのまち 薩摩川内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広聴活動を重視 ・ 政策・施策を横断する「重点戦略プラン」を基本計画の冒頭に設定 (「SDGs 未来都市計画」・「総合戦略」を兼ねる) ・ 6つのエリア設定 ・ 実施計画の策定
	手 法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託を含む
理 念	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各施策とSDGsの17の目標の紐づけを実施 (後期計画) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ キーワード：心ゆたかな暮らし (Well-Being) と持続可能な社会・環境・経済 (sustainability) ・ EBPM (根拠に基づく政策立案) の考え方を踏まえ、アンケート・統計等の根拠を意識した成果指標の設定 ・ SDGs・カーボンニュートラルの達成とDX (デジタル社会構築) の理念の下、「SDGs ローカル指標」、「デジタル田園都市国家構想総合戦略を踏まえたデジタル活用」の視点を意識
構 成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策ごとに部局を横断した記載 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「政策ビジョン」は部局・基本業務の単位を意識した構成
表 現		<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策の方向性等について、「努めます」等の文言を極力減らし、実効性を意識
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ 注釈数の増 (市民に分かりやすい計画)

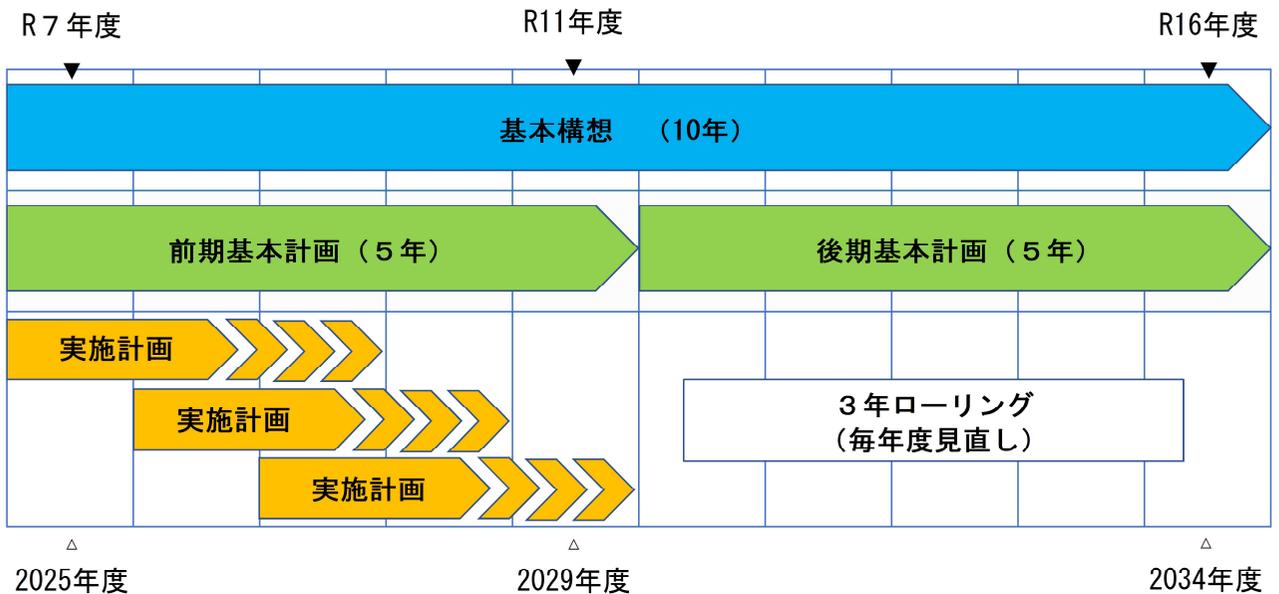
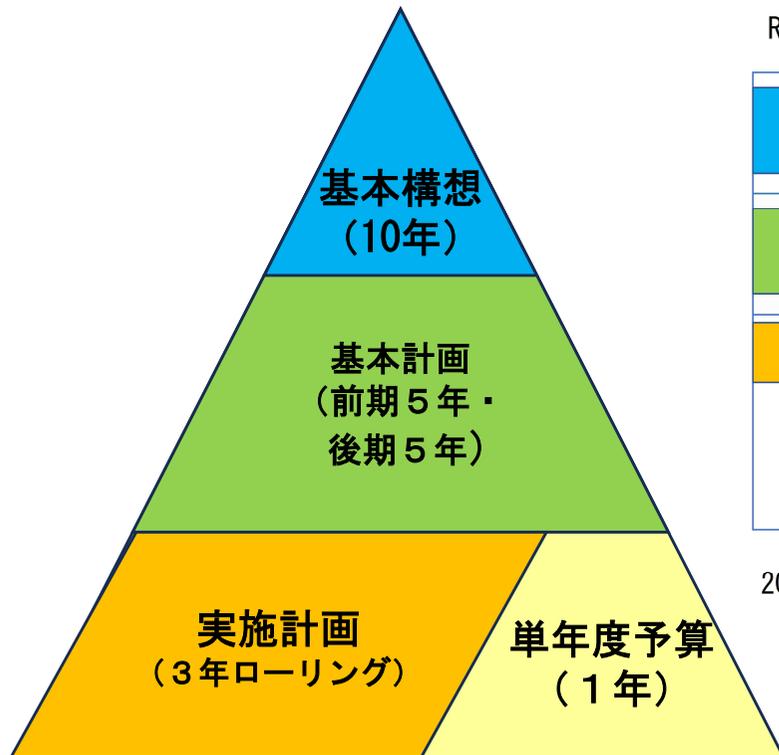


計画の役割と構成 ①



＜第3次総合計画＞

- ・ 市政の総合的な経営指針を示す最上位計画
- ・ 市民と市が協働してまちづくりを進めるための計画





＜第3次総合計画＞

- ・ 「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」による構成

基本構想 (10年間)

- ・ 本市の目指すまちのイメージや未来のまちの姿を定める市政経営の指針

基本計画 (前期5年・後期5年)

- ・ 基本構想を実現するため、方向性や施策を体系的に示すもの

実施計画 (向こう3年間)

- ・ 基本計画に掲げた施策に基づき、事業の取組を示すもの

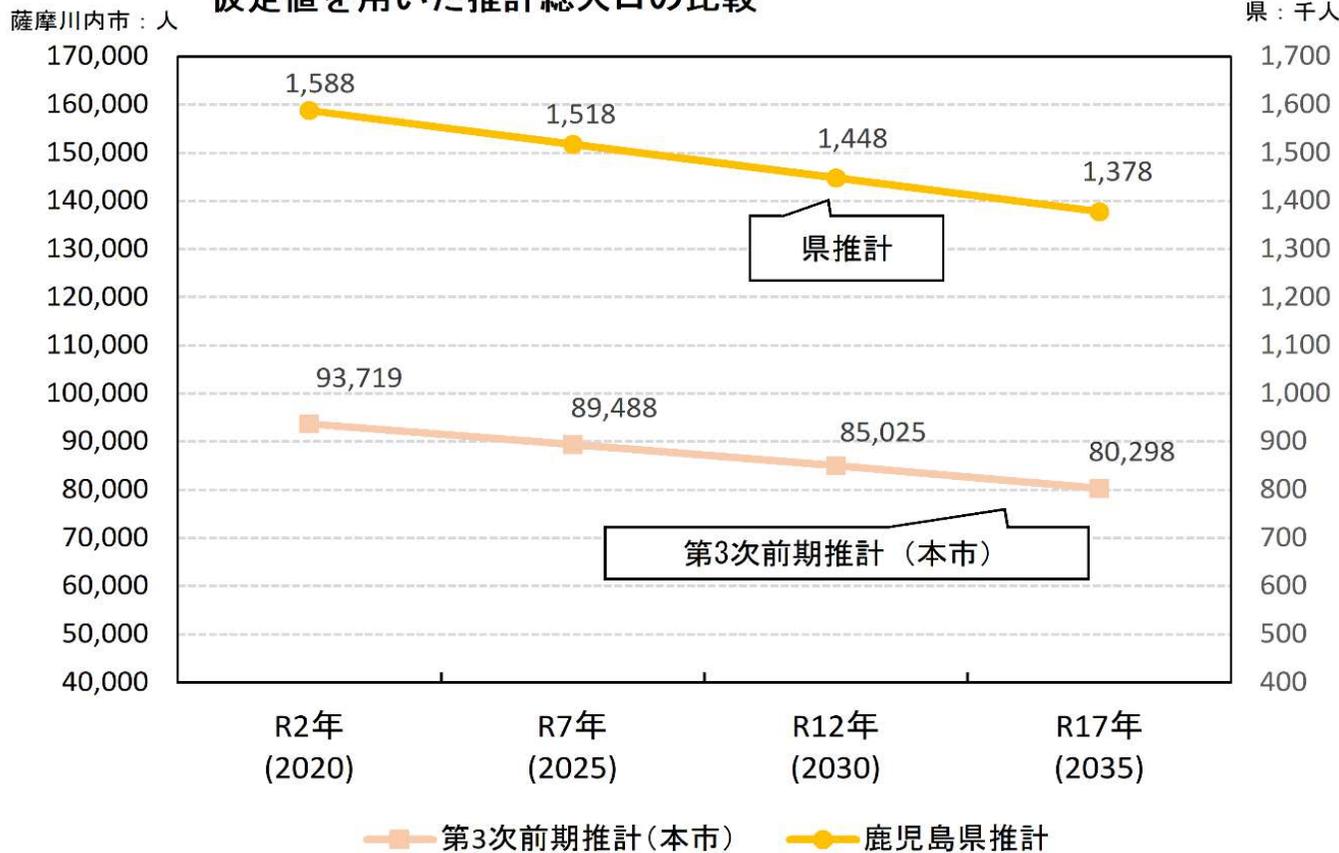


計画策定の背景と課題



R17年には市の総人口が約8万人まで減少すると予測されている
(令和5年国立社会保障・人口問題研究所試算)

仮定値を用いた推計総人口の比較



地方への
人の流れを創出するため
地域の個性を活かした
取組が必要

参考

県推計：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5(2023)年推計）」
第3次前期推計（本市）：住民基本台帳人口を基にコーホート変化率法を用いて市独自の推計をしたもの。

- ▶ 市民意見の広聴等を踏まえ、本市が「目指すまちのイメージ」と10年後（2034年）の「未来のまちの姿」を設定

繋つながる

世代を超えて繋がっている

次世代につなぐ教育のまち

輝かがやく

お互いに認め合い輝いている

共生と多様性で輝くまち

未来のまちの姿

人が繋がり人が輝く安らぎと賑わいのまち 薩摩川内

安全・安心なまち

健やかに暮らせるまち

社会を支える快適なまち

誰もが安心して暮らしている

安やすらぐ

活力と賑わいを生み出すまち

新たな交流が生まれ賑わっている

賑にぎわう



未来のまちの姿

人が 繋がり 人が 輝く
安らぎと 賑わいのまち
薩摩川内

【 コミュニティ・都市経営 】

共生と多様性で輝くまち

【 市民安全・消防 】

安全・安心なまち

【 保健福祉 】

健やかに暮らせるまち

【 教育 】

次世代につなぐ教育のまち

【 産業・シティセールス 】

活力と賑わいを生み出すまち

【 建設・水道 】

社会を支える快適なまち

基本計画

第1章 政策体系図

政策体系図

未来のまちの姿

人が繋がり 人が輝く 安らぎと賑わいのまち 薩摩川内

繋 つながる

・世代を超えて繋がっている

輝 かがやく

・お互いに認め合い輝いている

安 やすらぐ

・誰もが安心して暮らしている

賑 にぎわう

・新たな交流が生まれ賑わっている

・共生と多様性で輝くまち

1. コミュニティ・都市経営

・安全・安心なまち

2. 市民安全・消防

・健やかに暮らせるまち

3. 保健福祉

・次世代につなぐ教育のまち

4. 教育

・活力と賑わいを生み出すまち

5. 産業・シティセールス

・社会を支える快適なまち

6. 建設・水道

6 政策

第2章 重点戦略プラン

社会

チャレンジ戦略

- ・少子化・子育て
- ・安全・安心
- ・地域デザイン
- ・ひとみらい・社会教育

環境

チャレンジ戦略

- ・自然環境保全
- ・サーキュラー都市環境
- ・次世代エネルギー
- ・国土強靱化

経済

チャレンジ戦略

- ・サーキュラー都市経済
- ・産業人材確保・移住定住
- ・シティセールス
- ・川内港臨海ゾーン

実現

チャレンジ戦略

- ・スマートデジタル
- ・財政健全
- ・チーム薩摩川内

「SDGs未来都市計画」・「デジタル田園都市構想総合戦略」を兼ねる。

第3章 政策ビジョン

1. コミュニティ

- ・1. コミュニティ
- ・2. 生涯学習・市民活動
- ・3. 男女共同参画
- ・4. 少子化対策

2. 未来ビジョン

- ・1. 総合政策
- ・2. 地域デザイン
- ・3. 産業人材確保・移住定住
- ・4. SDGs・カーボンニュートラル
- ・5. 広聴広報

3. 行政マネジメント

- ・1. 市職員人材育成
- ・2. 財政
- ・3. 財産マネジメント

4. スマートDX

- ・1. 行政改革・DX
- ・2. 地域情報

1. 市民

- ・1. 市民窓口サービス
- ・2. 人権
- ・3. 課税・徴収
- ・4. 環境

2. 防災・消防

- ・1. 防災・原子力安全
- ・2. 交通安全・防犯
- ・3. 消防
- ・4. 消防団

1. 保健

- ・1. 健康保健
- ・2. 地域医療

2. 福祉

- ・1. 社会福祉・市民相談
- ・2. 障害者福祉
- ・3. 高齢・介護福祉
- ・4. 生活保護
- ・5. 子育て支援・保育
- ・6. 公的医療保険・国民年金

1. 教育

- ・1. 学校教育
- ・2. 教育施設
- ・3. 社会教育
- ・4. 文化財

1. 農林水産

- ・1. 農業マネジメント
- ・2. 営農・畜産
- ・3. 林業
- ・4. 漁業
- ・5. 農業基盤

2. 商工観光

- ・1. シティセールス
- ・2. 地域経済・中小企業
- ・3. 産業立地・新産業創出
- ・4. 多文化共生
- ・5. 観光物産
- ・6. 交通

3. 文化スポーツ

- ・1. 文化
- ・2. スポーツ

1. 建設

- ・1. 建設マネジメント
- ・2. 道路河川港湾
- ・3. 都市計画
- ・4. 土地区画整理
- ・5. 公園緑地
- ・6. 景観・公共サイン
- ・7. 住宅・建築指導
- ・8. 空家

2. 水道

- ・1. 上水道
- ・2. 下水道
- ・3. 公営企業経営

14 政策分類

58 施策

第4章 ゾーニングビジョン

市域の空間構成

- ・空間構成イメージ
- 機能別拠点
- 交通ネットワーク

エリアビジョン

- ・川内北エリア
- ・川内中央エリア
- ・川内南エリア
- ・西部エリア
- ・東部エリア
- ・甕島エリア

3年ローリング
(毎年度見直し)

事業(3年間)

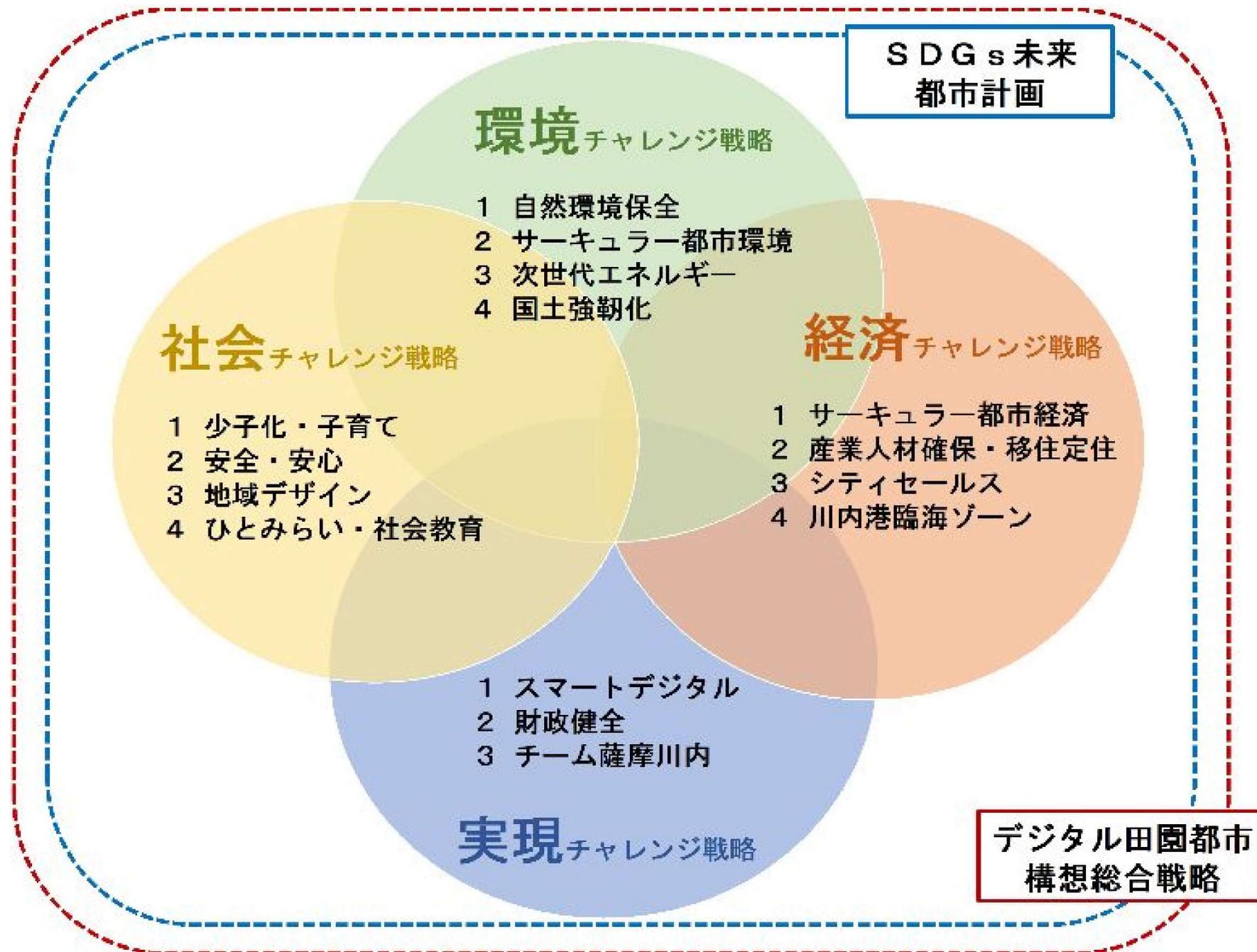
単年度予算

事業(単年度)

基本構想

前期基本計画

実施計画



1. 社会チャレンジ戦略

◇あらゆる人が健康で安心して暮らせるまちづくり

◇全ての市民が互いに支え合いながら、健やかで安全に安心して暮らせるよう、様々な分野において、それぞれの機能の確保及び向上を行う

(1) 少子化・子育てプロジェクト

- ◆結婚を希望する人々への支援
子どもを産み育てやすい環境整備
- ◆安心して子育てや学校生活を送ることができる
仕組みづくり
- ◆全員活躍型のコミュニティづくり
一人ひとりの個性や能力が活かされる環境づくり

(2) 安全・安心プロジェクト

- ◆公共施設の維持、再配置及び処分の推進
投資的経費の縮減
- ◆市民サービスの維持と向上
防災力・消防力の強化
市民・事業者・行政の連携体制の充実
- ◆共生して暮らすことのできる体制づくり
健康づくりに対する市民意識の向上、
地域医療体制等の維持・強化

(3) 地域デザインプロジェクト

- ◆地区コミュニティ協議会や自治会の活動、主体
同士の連携支援
- ◆各公共交通機関の利用促進
持続可能な地域公共交通ネットワークの構築
- ◆「地域らしさ」を活かした地域づくり

(4) ひとみらい・社会教育プロジェクト

- ◆男女共同参画の正しい理解を深めるための学習機会の充実
- ◆男性の家事・育児、介護への参画を目指した啓発
- ◆男女共同参画センターの機能強化
- ◆ダイバーシティ社会の形成を目指す
- ◆生涯学習人材育成
- ◆地域の魅力づくりや課題解決に取り組む団体等の支援
- ◆「地域とともにある学校」づくりを目指した
学校と地域の連携強化
- ◆文化財を継承する人材の育成と体制づくり
- ◆「薩摩川内市史」編纂の検討に着手

2. 環境チャレンジ戦略

◇次世代エネルギー産業の育成支援、ごみの減量化などの推進による自然環境の保全や環境と経済を
両立した地球温暖化対策の実施

◇大規模自然災害に備えた強靱な地域づくり

(1) 自然環境保全プロジェクト

◆外来種の繁殖を防ぐための駆除活動

外来生物侵入の未然防止

◆不法投棄対策の強化

良好な環境の保全

(2) サーキュラー都市環境プロジェクト

◆「サーキュラー都市・薩摩川内市」の実現を目指す

従来の線形経済（大量生産→大量消費→大量廃棄）
の流れの見直し

ごみの減量化・再資源化

(3) 次世代エネルギープロジェクト

◆次世代エネルギーに対する市民理解の更なる向上

次世代エネルギー産業の育成支援及び産業立地

(4) 国土強靱化プロジェクト

◆事前防災及び減災その他大規模自然災害に備えた
強靱な地域づくり

人命保護や社会の重要な機能の維持

市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化

国・県等との連携・情報連絡体制の強化

インフラの適切な維持管理・修繕、予防的な補強
・補修、計画的更新

3. 経済チャレンジ戦略

- ◇地域の持続的成長に資する産業分野の発展を図ることによる地域の雇用創出と経済活動の活性化
- ◇物流機能を生かした人、モノ、情報等の相互の連携と交流の活発化による様々な分野での活力創出を通じた本市の稼ぐ力の向上
- ◇港湾施設の機能充実及び市民生活の利便性向上のための次世代インフラ導入の実施

(1) サーキュラー都市経済プロジェクト

- ◆サーキュラー都市・薩摩川内市の実現に向けた取組

SDGsやカーボンニュートラルの理念を踏まえた循環経済産業モデルへの転換

(2) 産業人材確保・移住定住プロジェクト

- ◆産業を支える人材の確保対策・育成のための支援体制の充実

所得向上の仕組みづくり

関係団体との連携強化

- ◆若年層、移住希望者及び移住者の支援

「自分らしい暮らし」を実感できるための支援体制の充実

(3) シティセールスプロジェクト

- ◆物流機能を活かした人、モノ、情報等の相互の連携と交流の活発化

本市観光の「おもてなし力」の強化

- ◆産業・観光振興による魅力を引き出すまちづくり及び情報発信力の強化

市民が日常的に文化芸能活動に触れ、スポーツを気軽に楽しむことができる環境づくり

- ◆本市の豊かな資源を活用した地域の魅力の更なる向上
次世代を担う人材の育成や地場産業の振興

成長が期待される新しい産業の展開・規模拡大

(4) 川内港臨海ゾーンプロジェクト

- ◆「川内港臨海ゾーン」におけるSDGs・カーボンニュートラルの推進

循環経済産業モデルの創出

物流拠点整備の推進

4. 実現チャレンジ戦略

◇組織体制の見直し、職員の人材育成及び財政の健全化

◇市民のニーズに応じた適切なサービスの提供

◇市民に理解され、信頼される市政運営を行うため、市民の声に向き合い、市の取り組みの迅速な広報

◇デジタル技術及び官民データの活用や地域の産学官金の連携による地域課題の解決

(1) スマートデジタルプロジェクト

◆AI、IoTなどのデジタル技術を活用したサービスの実装や官民データの有効活用

あらゆる政策分野におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

市民の利便性や生活の質を向上

◆市民のニーズに対応した機動力あるスマート自治体を目指した組織・機能の見直し

多様なニーズに応じた行政サービスの更なる向上

デジタル技術を活用した業務改革

デジタル技術を活用した窓口サービスの利便性向上

(2) 財政健全プロジェクト

◆持続可能な財政運営

事業のスクラップアンドビルドによる事業費の削減

公共施設の統廃合による維持管理費の抑制などの見直し

ふるさと納税及び企業版ふるさと納税などの財源確保

財政基盤の確立

(3) チーム薩摩川内プロジェクト

◆市長を本部長とするSDGsチャレンジ本部の設置

専門的知見等を有する大学、企業など、市民や団体等との連携

持続可能で魅力的なまちづくり



政策ビジョン

2029（R11）年までに目指す将来像を実現するために、施策単位で現状・課題を踏まえた方針、ビジョン、方向性、成果指標、目標値等を示すもの

政策	政策分類
1. コミュニティ・都市経営	1. コミュニティ
	2. 未来ビジョン
	3. 行政マネジメント
	4. スマートDX
2. 市民安全・消防	1. 市民
	2. 防災・消防
3. 保健福祉	1. 保健
	2. 福祉
4. 教育	1. 教育
5. 産業・シティセールス	1. 農林水産
	2. 商工観光
	3. 文化・スポーツ
6. 建設・水道	1. 建設
	2. 水道

部局の単位を意識

6 政策

14 政策分類

58 施策 で構成

政策 1 共生と多様性で輝くまち 【コミュニティ・都市経営】

広聴広報を充実させるとともに、安定的な財政運営、積極的な行政改革を進め、多様性のある社会を形成しながら、コミュニティの活動や市民活動の活発化に向けた支援を展開します。
また、未来の発展と持続可能なまちづくりを実現するための支援体制を充実します。

政策分類 1. コミュニティ

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1. コミュニティ | 地域力を未来につなぐ体制の確立 |
| 2. 生涯学習・市民活動 | 生涯学習の推進と市民活動の充実 |
| 3. 男女共同参画 | 多様な生き方が選択でき、個性・能力が発揮できる社会づくりの実現 |
| 4. 少子化対策 | 結婚・出産・子育てに希望が持てる社会の実現 |

政策分類 2. 未来ビジョン

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 総合政策 | 効率的な施策の展開 |
| 2. 地域デザイン | 地域と行政が共に取り組むエリアビジョンの実現 |
| 3. 産業人材確保・移住定住 | 移住・定住者の確保に向けた支援・協力体制の充実 |
| 4. SDGs・カーボンニュートラル | SDGs・カーボンニュートラルの達成 |
| 5. 広聴広報 | 広聴・広報活動の充実 |

政策分類 3. 行政マネジメント

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 1. 市職員人材育成 | 環境の変化に対応できる多様な人材の育成と職場環境の充実 |
| 2. 財政 | 健全で安定した財政運営の維持 |
| 3. 財産マネジメント | 公共施設等の維持管理の効率化 |

政策分類 4. スマートDX

- | | |
|------------|----------------------|
| 1. 行政改革・DX | デジタルを活用した有用な組織・機能の構築 |
| 2. 地域情報 | デジタルを活用した地域課題の解決 |

政策2 安全・安心なまち 【市民安全・消防】

市民サービスの維持と向上に取り組み、複雑化する災害等に対し、生活環境を守り、住み慣れた地域に安全・安心に住み続けられるように、防災力・消防力を増強するとともに、市民・事業者・行政が連携する体制を構築します。

政策分類1. 市民

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 市民窓口サービス | 市民窓口サービスの質の向上 |
| 2. 人権 | 人権教育・啓発活動の充実 |
| 3. 課税・徴収 | 安定的な財政基盤の確立 |
| 4. 環境 | 持続可能な環境対策の展開 |

政策分類2. 防災・消防

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 防災・原子力安全 | 地域防災力の向上 |
| 2. 交通安全・防犯 | 交通安全・防犯活動の充実 |
| 3. 消防 | 強固な消防体制の確立 |
| 4. 消防団 | 持続可能な消防団体制の確立 |

政策3 健やかに暮らせるまち 【保健福祉】

全ての市民が障害等の有無にかかわらず、地域においてお互いを尊重し合いながら共生して暮らすことのできる体制づくりに取り組みます。

また、健康づくりに対する市民意識の向上のための普及・啓発を進めるとともに、住み慣れた地域で健康で生き生きと安心して暮らしていくことのできる医療体制等の維持・強化に取り組みます。

さらに、子どもを安心して産み育てることのできる環境の整備に取り組みます。

政策分類1. 保健

1. 健康保健

健康づくり活動の充実

2. 地域医療

医療体制の充実

政策分類2. 福祉

1. 社会福祉・市民相談

地域福祉・相談体制の充実

2. 障害者福祉

障害者（児）福祉の充実

3. 高齢・介護福祉

地域包括ケアシステムの強化及び介護サービスの充実

4. 生活保護

健康で文化的な生活の充実

5. 子育て支援・保育

多様なニーズに応じた子育て支援と保育サービスの充実

6. 公的医療保険・国民年金

公的医療保険制度の安定的な運営の確保と国民年金制度の広報の充実

政策 4 次世代につなぐ教育のまち 【 教育 】

家庭における子どもの居場所づくりが進み、学校と地域が連携・協働して、全ての子どもに寄り添い、それぞれの個性に応じた教育の機会において、自らの可能性を追求できる、誰一人取り残さない学校教育を実現します。

また、文化財等が地域・市民の手で守られ、利活用を通して次世代に継承される環境を整備します。

政策分類 1. 教育

1. 学校教育

未来をたくましく生きる力を育む教育環境の構築

2. 教育施設

快適な教育環境の確保・充実

3. 社会教育

家庭・地域における教育活動の充実

4. 文化財

文化財の保存・継承と活用体制の充実

政策5 活力と賑わいを生み出すまち 【産業・シティセールス】

農村、漁村を含む生産基盤の強化と担い手の育成・確保及び六次産業化の促進により生産力の向上を図るとともに、販売力、流通力の向上のための取組を充実させます。

商工業においても、本市の強みや地域の特性を活かした企業の振興や産業の創出に取り組みます。

また、効率的で持続可能な地域公共交通ネットワークの構築や買い物などの生活利便性の維持に取り組みます。

今後も、「また訪れたいくなる」観光地となる誘客対策を実施するとともに、地域の魅力を引き出すまちづくりに取り組みます。

政策分類1. 農林水産

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 農業マネジメント | 健康で豊かな食を支える農業環境の充実 |
| 2. 営農・畜産 | 農畜産業の振興と農畜産物の安定供給 |
| 3. 林業 | 持続可能な森林づくりと林業経営基盤の強化 |
| 4. 漁業 | 持続可能な漁業基盤の確保と漁業経営の強化 |
| 5. 農業基盤 | 農業生産基盤の整備・維持管理体制の強化 |

政策分類2. 商工観光

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. シティセールス | 市民と一体となったシティセールスの体制強化 |
| 2. 地域経済・中小企業 | 地域経済の活性化と中小企業の経営基盤強化 |
| 3. 産業立地・新産業創出 | 産業立地と新産業創出 |
| 4. 多文化共生 | 多文化共生社会の構築 |
| 5. 観光物産 | 物産販売機会の創出と体制確保 |
| 6. 交通 | 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築 |

政策分類3. 文化・スポーツ

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1. 文化 | 市民に寄り添った文化芸術活動の振興と活性化 |
| 2. スポーツ | スポーツ活動を楽しむ環境の充実 |

政策6 社会を支える快適なまち 【建設・水道】

市民生活を支える社会基盤の維持管理のため、防災機能を高めた安心して暮らせる都市機能の整備・保全に取り組みます。

また、南九州西回り自動車道へのアクセスを向上させ、広域道路ネットワークを形成し、物流の効率化と新たな人の流れを創出します。

さらに、住民生活や経済活動に不可欠な上・下水道事業を安定的に運営するため、施設等の耐震化、長寿命化と効率的な維持管理に取り組みます。

政策分類1. 建設

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. 建設マネジメント | 円滑な公共インフラのマネジメントの実現 |
| 2. 道路河川港湾 | 公共土木施設の強化による安全確保 |
| 3. 都市計画 | 快適な都市基盤と生活利便性の確保 |
| 4. 土地区画整理 | 魅力ある都市基盤の形成 |
| 5. 公園緑地 | 安全で快適な公園緑地の整備及び保全体制の強化 |
| 6. 景観・公共サイン | 市民が親しみを持てる良好な景観の形成 |
| 7. 住宅・建築指導 | 安全で快適な居住環境の形成 |
| 8. 空家 | 健全な居住環境維持に向けた空家政策の充実 |

政策分類2. 水道

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 上水道 | 安全で安心な水道水の供給 |
| 2. 下水道 | 生活排水の適正な処理による生活環境の向上 |
| 3. 公営企業経営 | 健全な経営の確保 |



ゾーニング体系

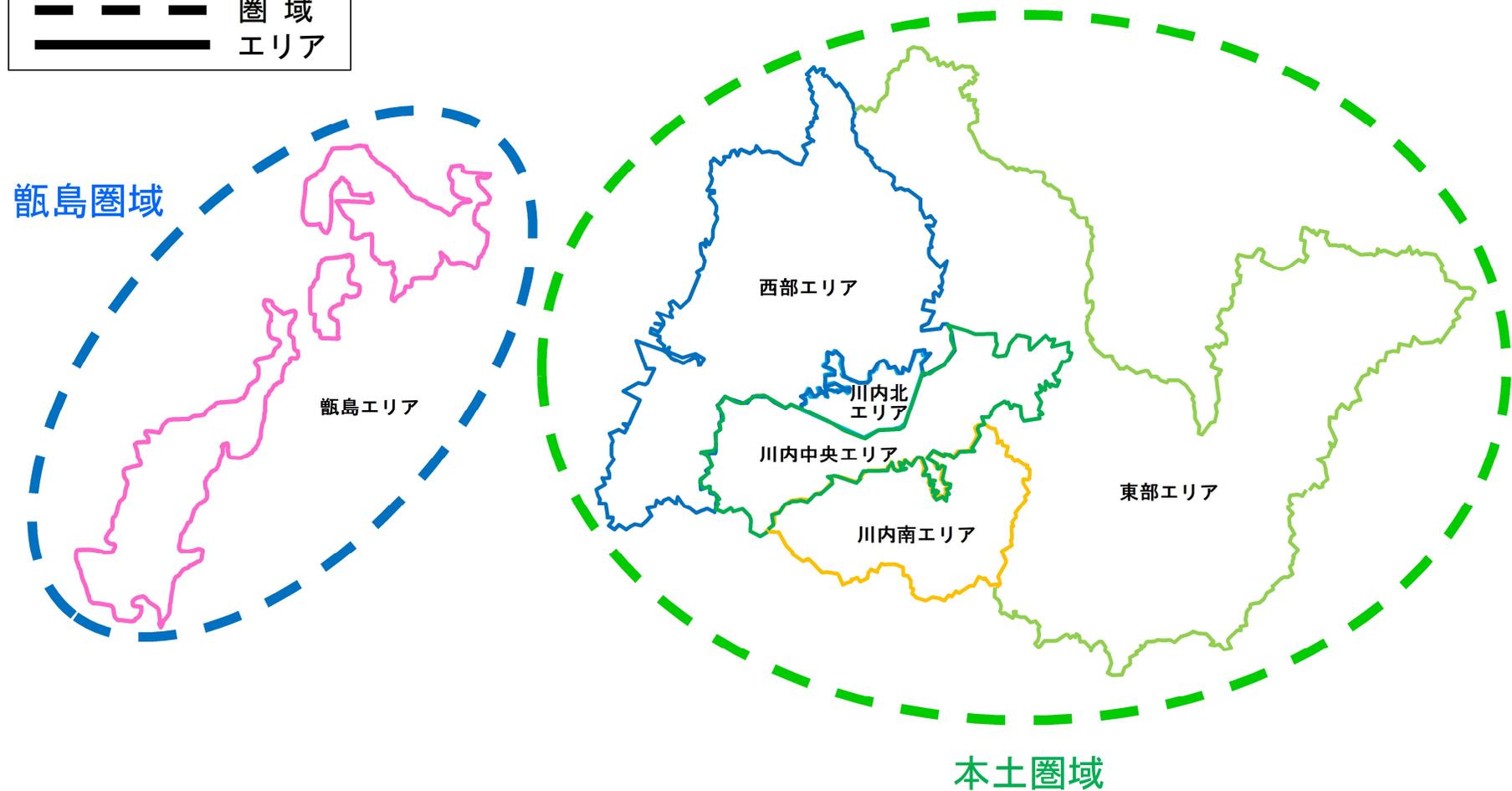
地域ごとに異なる課題を明確化し、特徴を捉えた施策を展開するために…

- ▶ 市域を2圏域、6エリア、13地域、48地区としてゾーニングする

圏域 (2)	エリア (6)	地域 (13)	地区 (48)
本土	川内北	川内北	亀山、可愛、育英
	川内中央	川内中央	川内、平佐西、平佐東、峰山
	川内南	川内南	隈之城、永利
	西部	平成	八幡、高来、城上、陽成、吉川
		水引	水引、滄浪、寄田、湯田、西方
	東部	樋脇	藤本、野下、市比野、樋脇、倉野
		入来	副田、清色、朝陽、大馬越、八重
		東郷	斧渚、南瀬、山田、鳥丸、藤川
		祁答院	黒木、上手、大村、轟、藺牟田
	甑島	甑島	里
上甑			上甑
下甑			手打、子岳、西山、内川内、長浜、青瀬
鹿島			鹿島

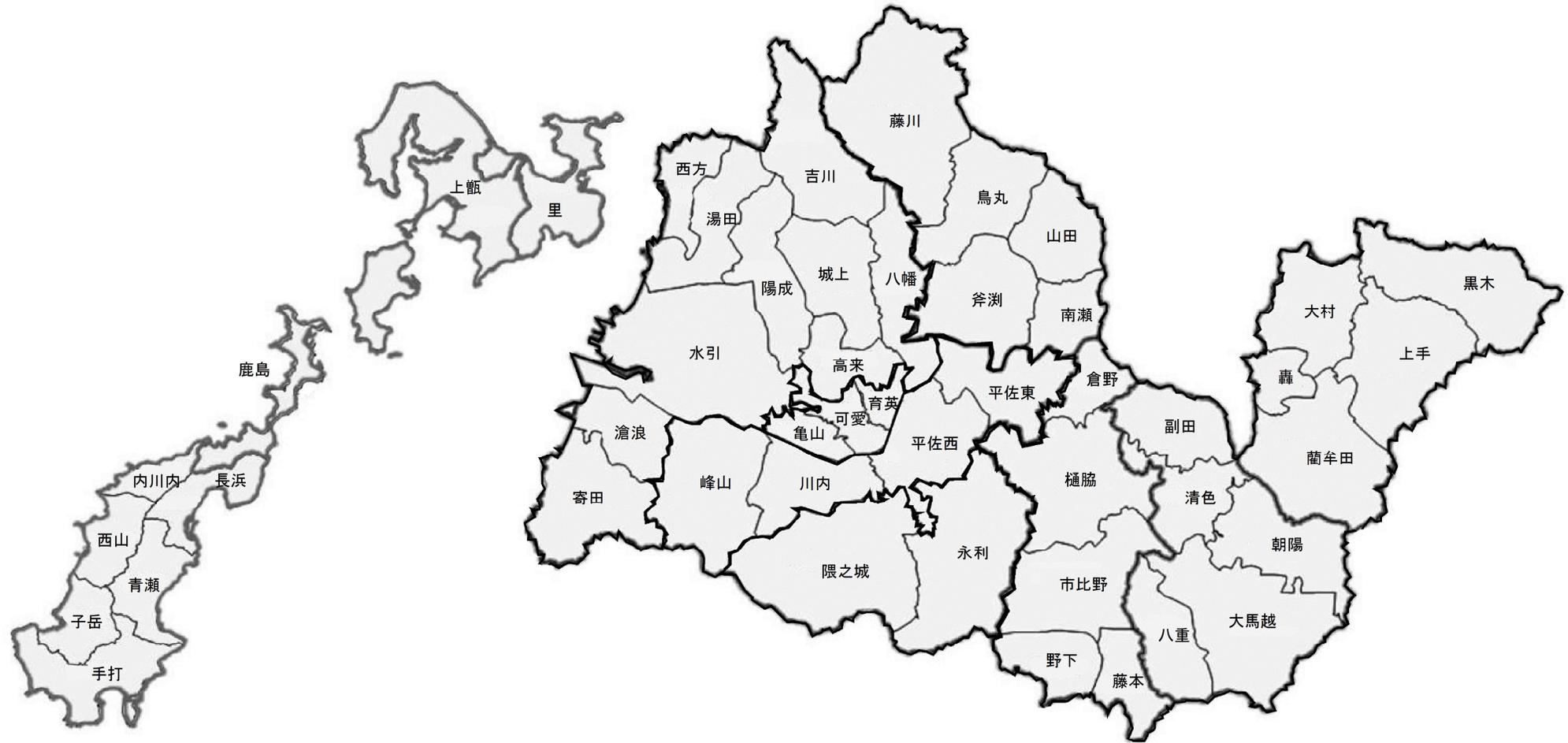


空間構成イメージ
(エリア単位)





空間構成イメージ (地区単位)



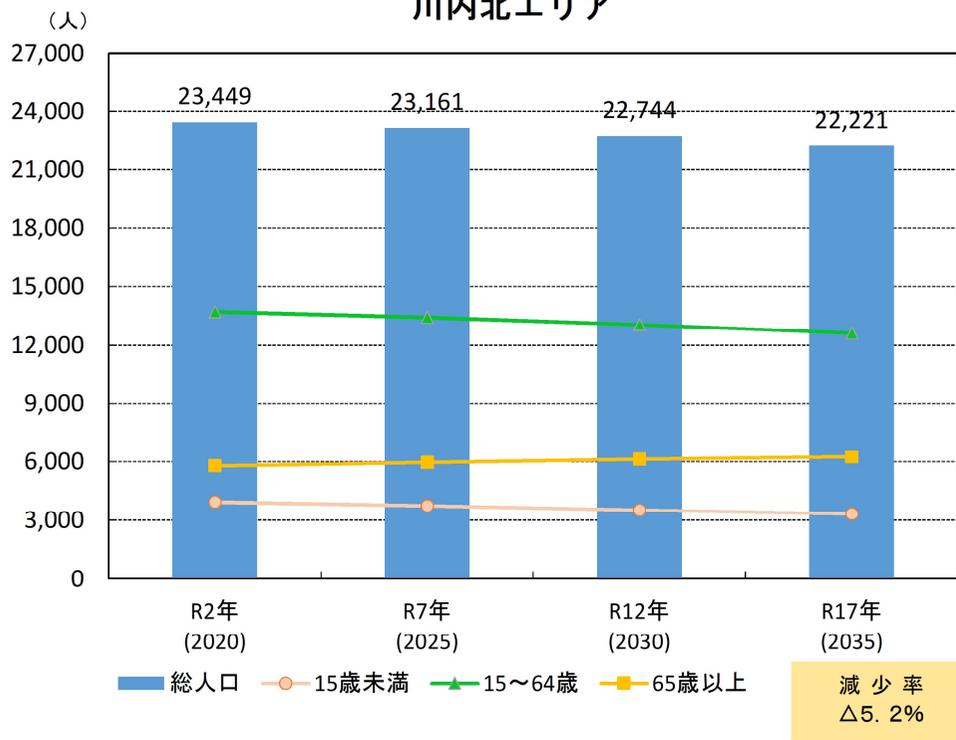


エリア別人口の推計

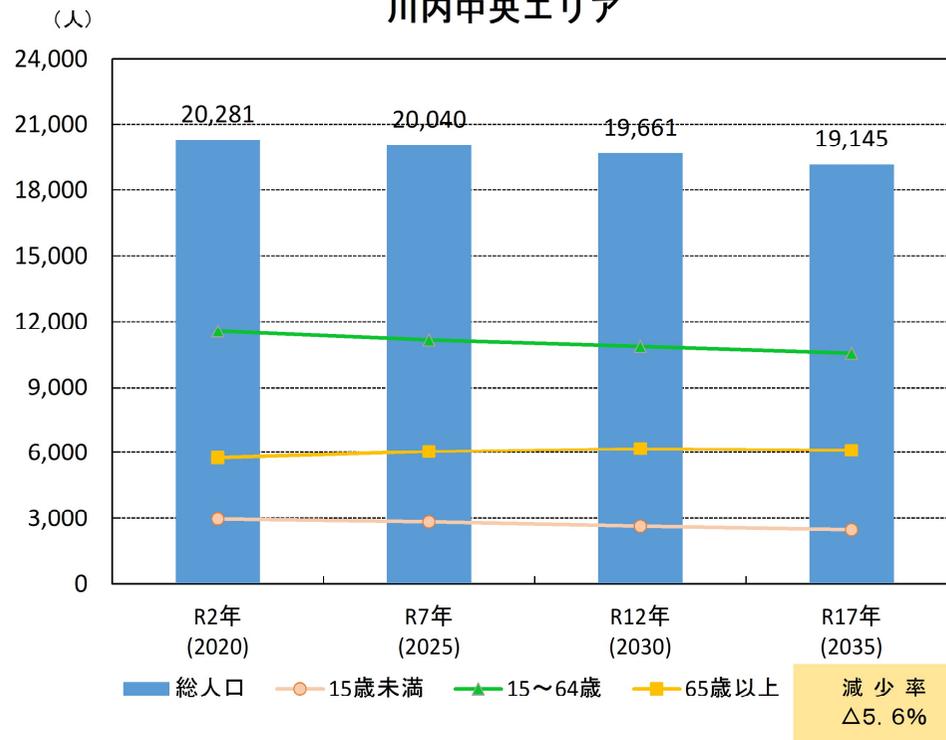
R2 (2020) → R17 (2035) 変化率

川内北エリア	△5.2%
川内中央エリア	△5.6%

川内北エリア



川内中央エリア



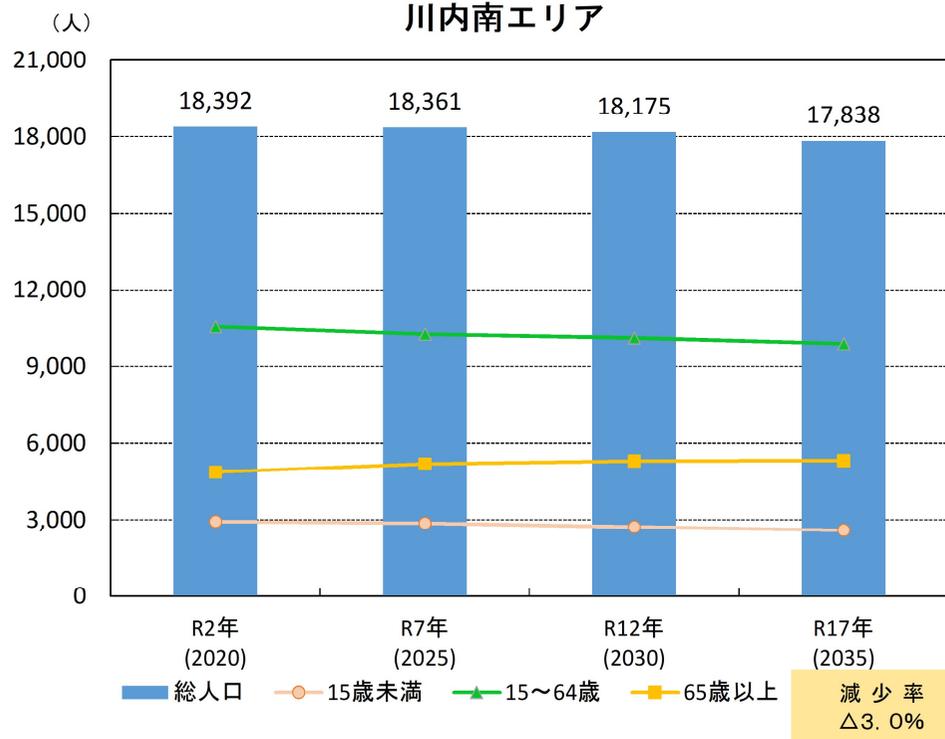


エリア別人口の推計

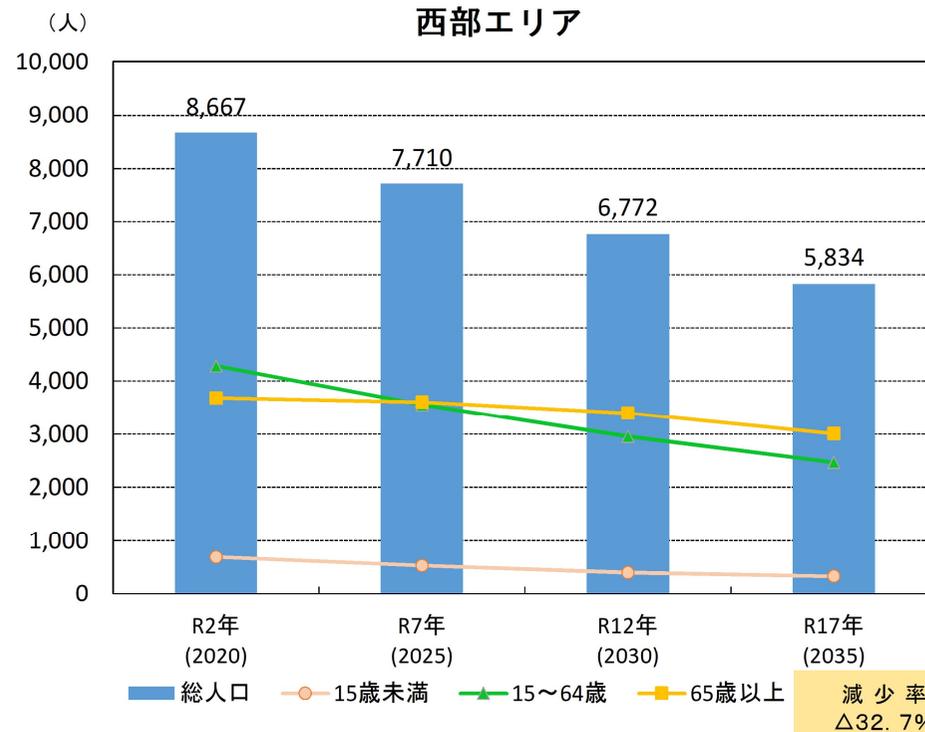
R2 (2020) → R17 (2035) 変化率

川内南エリア	△ 3.0%
西部エリア	△ 32.7%

川内南エリア



西部エリア

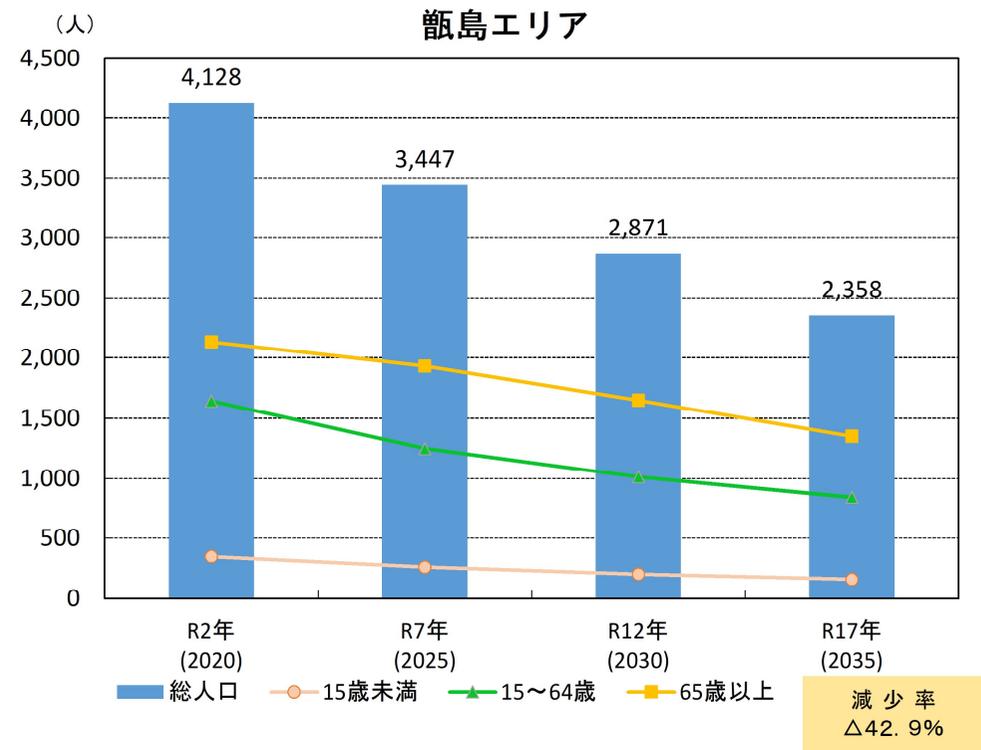
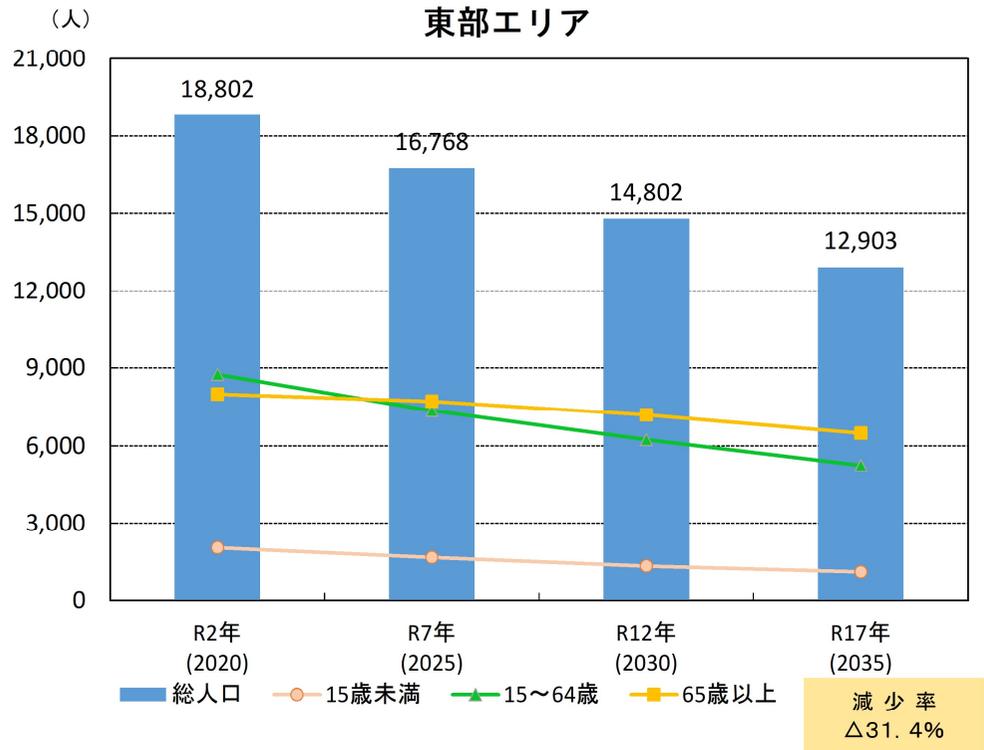




エリア別人口の推計

R2 (2020) → R17 (2035) 変化率

東部エリア	△ 31.4%
甌島エリア	△ 42.9%



薩摩川内市民憲章

美しい自然と、古い歴史を誇りとする
わたしたち薩摩川内市民は、

やさしくすれば、心はかよう。
はなしをすれば、だれでもわかる。

考えさえすれば、みちはひらける。
やりさえすれば、かならずできる。

という信条をもって
明るく豊かなまちをつくります。

